



ロータリーの創始者、ポール P. ハリス (撮影: 1915年頃)

ロータリーの友 2月号

雑誌・記録委員会 岡本耕至

2月23日は
ロータリー創立
記念日

ロングインタビュー

AFP 通信フォトグラファー・千葉康由 1枚の写真を前に 人々は何を感じ、考えるか

世界には戦争、紛争が起こっている地域がいくつもある。その状況を世の中に広める上で欠かせない写真は、時として命の危険に隣り合わせながら撮影されたものも少なくない。本特集では、世界各地で撮影をしている千葉氏に、報道写真家としての使命と背景にある思いを聞いた。私たちは、これらの写真を前に、平和、そして報道のあり方をどのように受け止め、考えるだろうか。

聞き手 = 熊谷健太郎 (編集部)

⚠ 注意 このコーナーには残虐な写真が含まれます

写真: AFP / アフロ 撮影: シギー吉田



千葉 康由
Yasuyoshi Chiba

1971年生まれ 朝日新聞社の写真記者と



抗議する少年

独裁政権がクーデターで崩壊したスーダン。民主化を求めて人々はデモ行進をする。この瞬間に撮影された写真は、世界中で大きな反響を呼んだ。

写真: AFP / アフロ 撮影: 千葉康由

AFP通信 フォトグラファー千葉康由 ロングインタビュー

- 1971年生まれ 報道写真家
- 現在は、ケニアナイロビ支局で、東アフリカ地域の撮影を統括
- (私たちが思う) 報道写真の意義や課題について
- (私たちが知らない) 報道写真の現状について



報道写真及び報道は、時に力があるが悪用される事もある。完璧なものではない。でも誰にも知られない、知らせない事こそが恐ろしい。受取る側の力量が大切。欠点は多いが民主主義も同じかも？



2022年4月 2530地区二本松RC60周年 記念講演要旨

人との出会い 他者のために生きる

セブン銀行特別顧問 東洋大学理事長 安齋 隆

- 人との出会い 祖母、高校時代の友、塩川大臣→ 宿命
- 日本銀行→長銀頭取として破綻処理
→セブン銀行社長→東洋大学理事長
- 国民のため、顧客のため、学生のため



目を引く出来事ではなく、静かで細かなエピソード紹介の内容。爽やかで後味の良いお話です。明晰さとお人柄が伝わります。



この人訪ねて 奈良RC 柳澤 育代 (やなぎさわ いくよ)

- 東大寺の傍 (株) 菊一文珠四郎包永 (キクイチモンジュシロウカネガ) 代表取締役社長 創業1870年 750年に渡る刀鍛冶の歴史
- 包丁の製造販売、土産店、レストラン運営
- 11歳の時に兄が亡くなり、一人っ子に・・・
- 20年間暮らした米国から、家族を置いて2014年に奈良に戻る



お写真では穏やかな雰囲気ですが、経緯をよく読むと、かなりアグレッシブな方なんだろうな・・・と。



ご清聴 ありがとうございました

←福井市の河原はこうなってます

